

## 目指す児童像

思いやりのある  
よく考える  
明るく元気な  
進んではたらく

# 海道小だより

## 第 4 号

平成27年7月発行  
宇都宮市立海道小学校  
校長 影山 晃一

10日（金）の授業参観，学級懇談会には，多くの方にご来校いただき，ありがとうございました。授業の様子をご覧いただき，お子様の成長の跡を感じていただけたかと思います。

## 海道小学校の「輪」が輝いています。

「輪」という漢字を見て思い出すのは，平成25年度の「今年の漢字」です。

日本漢字能力検定協会が，年末に全国から一年の世相を表す漢字一字を募集し，最も応募数の多かった漢字を，「今年の漢字」として京都の清水寺で発表しています。

この年は，2020年オリンピック・パラリンピックの開催都市に東京が決定したり，富士山が世界文化遺産に登録されたりするなど，多くの方が「輪」となって喜びました。

また，豪雨による洪水など，痛ましい自然災害がありましたが，支援や助け合いの「輪」が広がりました。

海道小学校でも，この7月，「輪」が輝く行事がありました。

### ◇ 児童集会〈8日（水）〉～友だちの「輪」が深まりました～

児童会代表委員会の企画による「怪盗Xはだれだ？」のゲームを，縦割り班で行いました。ゲームの設定は「校長室から運動会の優勝旗が盗まれた。犯人の怪盗Xを，校内，校庭にいる代表委員からのヒントをもとに探し出す」。上級生は，班員に優しく，分かりやすく指示を出したり，ヒントを探す手助けをしたりして，高学年の自覚を高めました。下級生は，自分を発揮しながら友だちとの仲を深めました。

多くの班が怪盗Xを探し出し，優勝旗を取り戻すことができました。

夏休み明けからは，運動会の準備が始まります。このゲームにより，さらに深まった友だちの「輪」を，運動会への団結につなげていきます。



### ◇ 音楽集会〈15日（水）〉～歌声と心で「輪」が広がりました～

まず，全校で「WA になっておどろう」（詞：長万部太郎）を歌いました。この歌は，1998年長野オリンピックの公式テーマソングとして使われ，今でも親しまれています。言葉を合わせたり，強弱をつけたりして，生き生きと表現できました。盛り上がった歌声に，思わず体が動いてしまいました。

その後，5年生が合唱「はじめの一步」，合奏「キリマンジェロ」を発表しました。豊かな表情で響き合う歌声と，楽器のリズムが生み出す音色を聴き，音楽の美しさに触れ，音楽表現の楽しさ，音楽を愛好する心情が高まりました。



## 行事から

実施した行事のいくつかと、本校の目指す児童像をお知らせします。

### 小中あいさつ運動（1日） ～明るく元気な子ども～

豊郷地域学校園の取組の一環として、小中あいさつ運動を行いました。豊郷中学校の生徒約30人が本校昇降口の前に並び、登校する児童に大きな声で挨拶し、学校園の一体感を高めました。児童は、中学生からの挨拶に少し戸惑いながらも挨拶を返し、中学生への憧れと期待を感じました。



### 避難訓練（1日） ～よく考える子ども～

不審者が教室に入ろうとしたことを想定した訓練です。講師及び不審者役は、東警察署警察スクールサポーター。教室からの防犯ブザーを聞き、児童の避難と安全確保、警察への通報等、速やかに実施できました。その後、講師から、異変を感じたらすぐ逃げることなどを教わりました。



### ふれあい文化教室（6日） ～よく考える子ども～

市文化協会から2人の講師を招いて、和太鼓に親しむ機会を設けました。対象は5、6年生です。和太鼓の演奏を体験し、その響きを全身で感じるとともに、伝統音楽に親しもうとする意欲が高まりました。業間には、講師の演奏があり、多くの児童が、耳と目で演奏を楽しみました。



### ケータイやスマホを考える集会（16日）～よく考える子ども～

本市では、「必要のない限り、子供たちにスマートフォンや携帯電話を持たせません」の考えのもと、持たせる場合は、1日1時間、使用は午後9時まで、フィルタリング、個人情報についての約束を定めています。本校では危険性を理解し、正しく使えるよう、集会で話をしました。



## お知らせ

校内外の出来事で、保護者や地域の皆様にお知らせしたいことを取り上げました。



### 市水泳競技大会（2日）～本校のあいさつが褒められました～

ドリームプールかわちを会場に、本大会（Bブロック）が開催されました。本校から、選手に選ばれた5年生6人、6年生9人が参加し、自己ベストの記録を出すなど健闘しました。懸命に泳ぎ切る気力、体力、そして仲間を信じ応援する姿に感動しました。

閉会式では、審判長から、「海道小学校のあいさつは素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。誇れる本校の子どもです。

### 体罰のない明るく風通しのよい学校を目指して～電話相談を受け付けます～

本市では、体罰は児童の身体や心を傷つける人権侵害行為であるとの考えのもと、市と学校が一体となり、体罰根絶の取組を進めています。

本校でも、「力に頼らない指導」～人権に配慮した指導～、～児童理解に基づいた指導～、～必要な場合は、厳しさをもって毅然とした指導～を実践しています。

さて、この度、公立全小中学校において、体罰・不適切な指導の根絶や指導力向上のため、保護者から直接話を聞く機会「電話相談日」を設けることといたしました。

本校の「電話相談日」は次のとおりです。窓口は、校長、副校長です。

7月27日（月）・28日（火）両日とも8:40～16:10

学校に直接話しにくいような場合などは、市教委の相談窓口（随時）をご利用ください。

市教委学校教育課 学校いきいきグループ 632-2727

同 教職員グループ 632-2726